

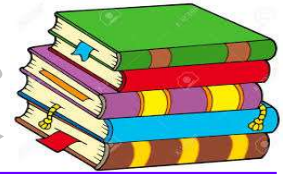
August

8月号

マークデザイン 加藤昌男



本の森



篠山市立中央図書館通信 No. 147 2017年8月1日 発行

今月の特集

夏 闌

(なつたけなわ)

朝顔・向日葵・入道雲。

麦わら帽子・すいか割り。

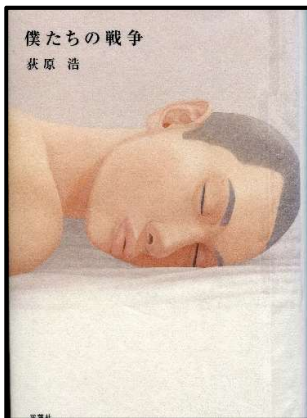
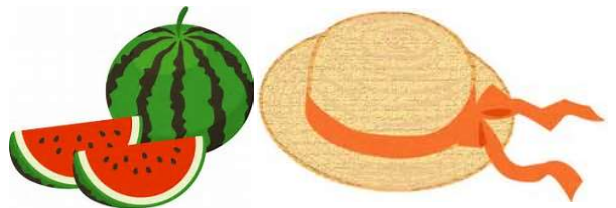
打ち水・風鈴・線香花火。

浴衣・デカンショ、篠山の夏。

今月の特集は“夏”にまつわる本を集めてみました。体調管理に気をつけ、暑さを吹き飛ばして、この季節を思いっきり楽しみたいものです。

『僕たちの戦争』

荻原 浩 著 双葉社 Fオギ



2009年夏
テレビドラマ化

フリーターの「尾島健太」はサーフィンをしていたある日、大波に飲み込まれ1944年にタイムスリップしてしまう。一方、戦時中の1944年、飛行訓練をしていた「石庭吾一」は雷雲に巻き込まれ海に墜落、現代にタイムスリップする。そっくりな容姿のためお互いが入れ替わることになってしまった二人。過去を知る者と、未来を知ってしまった者。彼らは自分の元いた世界とあまりに異なる時代に、戸惑い^{ほんろう}翻弄されながらも生きていくことになる。

現代を^ま目の当たりにした吾一は^{つぎや}呟く『50年後の日本は、多すぎる物質と欲と音と光と色の世界だった。謙虚も羞恥も謙讓も規範も安息もない。これが自分たちが命を捨てて守ろうとしている国の50年後なのか?』と。

“スーパー猛暑”と呼ばれるほど記録的な暑さが続く中、世の中は国内外を問わず、平和とは遠く思われる出来事が溢れています。戦後72年、決して忘れてはならない夏があります。 (酒井)

文学の棚から



『猫の傀儡(くぐつ)』

西條 奈加 著 光文社 Fサイ

「人を操り、人を使い、猫のために働かせる。

それがオレたち傀儡師だ。」

失踪した兄弟子に代わって、猫町の傀儡師になった野良猫のミスジ。人を操る傀儡師のミスジと、猫に操られる傀儡の阿次郎コンビが、猫の事件を解決していく連作短編集です。

人を操るといっても妖術ではなく、猫の特性を活かし、思惑通りに人間が動くようにワザと悪戯^{いたずら}をして誘導していく、という傀儡師の仕事ぶりが見事。売れない狂言作者の阿次郎は、ミスジについていく度に事件に出くわしてしまいます。また、猫の事件を探るうちに、それに関わる人間の事件も絡んできて同時に解決へと向かう、人情味あふれる物語となっています。

あなたもいつの間にか猫の傀儡になっているのかも？猫好きの方にはたまらない、くすりと笑えてほろりと泣ける、時代“猫”ミステリーです。
(石丸)

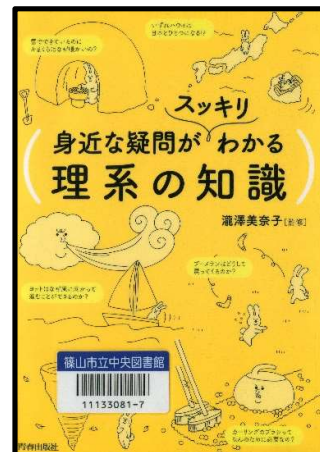
『身近な疑問がスッキリわかる 理系の知識』

瀧澤 美奈子 著 青春出版社 404ミ

夏のレジャースポットとして海や山、花火大会に出かける方が多いのではないのでしょうか。さて、「花火はなぜあんなにきれいな色と形になるの？」ということを考えてことはありませんか？花火がきれいなのは日本人なら誰でも当たり前前に感じていること。そんな当たり前のことを「どうして？」と尋ねられたときに、「当たり前」の不思議さに気付きます。

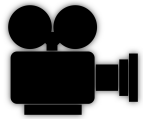
この本では「花火はなぜあんなにきれいな色と形になるの？」「シャボン玉がふわふわ飛ぶ理由って？」「そもそも、なぜ地球は自転しているのか？」など、言われてみると、確かになぜだろうと感じるような身近な疑問が取り上げられています。理系の人はもちろん、理系が苦手な人でもきっと知的好奇心がくすぐられ、日常にある「当たり前」に新鮮な発見を感じられることができる1冊です。
(松本)

一般書の棚から



■篠山市立中央図書館(篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301/FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>



映画上映会のお知らせ



「ナイト ミュージアム エジプト王の秘密」

2015年・アメリカ 98分・吹き替え

- 監督 ショーン レヴィ
- 出演 ベン スティラー 他
- 日時 8月18日(金) 14:00~15:40
8月19日(土) 15:00~16:40
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール

入場無料
申し込み不要



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 読書スペース 開放(市民)	4	5
人権推進課(展示)8/1(火)~8/15(火)						
6	7 休館日	8	9	10 読書スペース 開放(市民) 篠山だけ 図書館 の日	11 図書コーナー 休館日	12
祥雲書の会(作品展示)8/8(火)~8/22(火)午前まで						
13	14 休館日	15	16	17 読書スペース 開放(市民)	18 映画上映会	19 映画上映会
20	21 休館日	22	23	24 読書スペース 開放(市民)	25	26
27	28 休館日	29	30	31 休館日		

イベント

読書手帳始めました！！

「読書手帳」とは読んだ本の記録を残していくもので、自身の読書履歴としていつ頃どんな本を読んだのか、また、何冊の本を読んできたのかが目に見えてわかるものです。

本を借りた後、館内に設置されている検索機（OPAC）に利用者番号とパスワードを入力すると、書名や貸出日が印字されたラベルシールが出力されます。それを図書館で配布している手帳や、自分のお気に入りノートに貼ることで、あなただけの“読書手帳”が出来上がります。



広場

暑さもこれからが本番です。

「クールシェア」ってご存知ですか？「クールシェア」とは、夏の暑い時間帯を涼しい公共施設で過ごしたり、家族が一つの部屋に集まったりすることで、エアコンの稼働台数を減らし、家庭や地域で楽しみながら地球温暖化防止や節電につなげる取組です。

暑い時期、どうぞ涼しい図書館でお過ごしください。節電しながら、暑い夏を乗り切りましょう！

中央図書館 村岡 秀幸

HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー（篠山市黒岡 191）TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00（日曜日は 17:00 まで）

※職員は 12:00～15:00（土日は 13:00～15:00）の間、駐在

